

**循環器疾患及びリスク因子合併 COVID-19 入院患者に関する多施設共同観察研究
(CLAVIS-COVID: Clinical Outcomes of COVID-19 Infection in Hospitalized Patients with
Cardiovascular Diseases and/or Risk Factors)に関するご案内とお願い**

世界中で感染拡大を認め、日本国内でも医療現場に大きな影響を与えている COVID-19 に関して、日本循環器学会では多施設後向き観察研究を開始致します。

本研究は、今回の COVID-19 感染拡大がこれまでに国内の循環器疾患またはそのリスク因子を持つ患者にもたらした影響を速やかに検証し、情報を皆で共有する事により今後懸念される第2波、第3波への対策に役立てていくことを主な目的としています。なお、本研究は東邦大学医療センター大森病院倫理委員会にて審査され承認されております。

以下の試験概要をご覧いただき、参加していただける施設は clavis.covid@gmail.com までご連絡を頂ければ幸いです。担当者より詳細な計画書、Authorship の取り決め等をお送りさせて頂き、それをご覧いただいたうえで参加の最終可否を決めていただければと思います。

【目的】

循環器疾患及びリスク因子合併 COVID-19 入院患者の臨床的背景、及び転帰を明らかにする事

【研究デザイン】

後向き多施設共同観察研究

【選択基準】

2020年1月1日から2020年5月31日までに入院した、PCR検査にて確定診断のついている COVID-19 患者を登録する

※COVID-19 罹患が PCR 陽性により確定された入院患者のうち、(A)循環器疾患やリスクファクターの既往を持つ患者、または(B)入院時/入院後に循環器疾患の合併が確認された患者に関し、詳細な情報を収集する

※また、COVID-19 患者のうち下記に該当しない者に関しても、院内転帰などを比較するためのコントロール群として、簡易的な情報収集を行う

【除外基準】

- 20歳未満
- 患者本人や家族から研究参加への拒否があった場合
- その他、研究担当者が不適切と判断した症例

**COVID-19入院患者
(SARS-CoV-2 PCR陽性)**

【以下のすべてを満たす場合コントロール群として簡易評価項目のみデータ収集】

- 循環器疾患既往なし
- 循環器疾患リスクファクター合併なし
- 入院中の循環器疾患発症なし

※簡易評価項目

入退院日、年齢、性別、退院時転帰、ICU入室・人工呼吸器導入・EMCO導入の有無

**※主な研究対象
循環器疾患/リスクファクター合併
COVID-19患者**

【予定登録患者数】

国内における循環器疾患及びリスク因子合併 COVID-19 入院患者の 1000 人程度の登録を予定する。

何より実臨床で最前線に立つ方々にとって非常に重要な情報となると考えております。何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

日本循環器学会 COVID-19 特命対策チーム

CLAVIS-COVID レジストリ研究担当

メールアドレス: clavis.covid@gmail.com

松本新吾(東邦大学医療センター大森病院 循環器内科)

末永祐哉(順天堂大学大学院 循環器内科)

野出孝一(佐賀大学医学部 循環器内科)

岸拓弥(国際医療福祉大学大学院 循環器内科)

小室一成(東京大学医学部附属病院 循環器内科)